

# 第二回郵便教育交流会

## 盛会御礼新聞 in 日本郵便株式会社

平成27年3月7日  
**TOSS愛媛**

### 「第二回郵便教育交流会」開催！

平成二十七年三月七日、日本郵便(株)四国支社にて、「第二回郵便教育交流会」が開催されました。

郵便局からは、松山中央郵便局副局長西村武彦氏をはじめ、一〇名の局長、日本郵便四国支社からは、郵便事業本部営業部長犬伏豊氏をはじめ一三名の方々、T OSSからは、師尾喜代子郵便教育推進委員、戸井和彦愛媛代表以下十五名が参加しました。

### 西村副局長、戸井代表あいさつ

開会にあたり、西村副局長から、この交流会で、郵便局とT OSSとが共に学び、交流を深めていこうというご挨拶がありました。その後、T OSSの戸井代表が挨拶し、参加者全員が自己紹介を行いました。



第二回交流会の参加者は、第一回交流会参加者二二名からほぼ倍増の四二名でした。

### 各郵便局での「手紙の書き方教室」の報告

平成二六年度

は、新居浜局、西条局、今治局、松山中央局、松山西局、松山南局、西予局の七つの郵便局で「手紙の書き方教室」が開催されました。今年度は、高速区分機のある全ての郵便局で開催することができました。どの郵便局でも、子どもたちや保護者の方々に大好評でした。

### 師尾喜代子氏の郵便教育特別模擬授業

郵便教育推進委員の師尾喜代子氏の模擬授業が行われました。日本で一番短い手紙、世界で一番短い手紙はどんな手紙かなど、参加者は、あつという間に師尾氏の授業に引き込まれました。



### 郵便教育模擬授業

郵便教育に関する模擬授業が行われました。手紙の書き方テキストを活用した授業は、日本郵便の大森本部長がされました。



郵便局の方が模擬授業をされるのは、全国的にも画期的なこと。今後、郵便局の方の模擬授業も増えていくことでしょう。

T OSS教師の行った模擬授業は、次のような内容です。

「学力調査と郵便教育」では、小学六年生の約三割が宛名や住所をどこに書くか分からないという実態をお伝えしました。「郵便のドラマ」では、軍事郵便の感動の物語を授業しました。「再び！酒井式で絵手紙」では、



コットンと絵の具を使って、愛媛の特産物の鯛を描きました。局長さんや郵政会社の方々も、



小学生になったつもりで、絵手紙づくりに楽しく取り組んでおられました。「郵便おもしろエピソード」では、二〇二〇年に開

催されるオリンピックと郵便教育がどのようにつながっていくかを提案する模擬授業でした。

### 郵便教育の展開

戸井代表は、勤務校で行った風景印デザインコンクールや郵便局の出前授業、夏の郵便教育セミナーについてお話をしました。また、図書館と郵便局とT OSSとの連携も、これから注目すべき展開です。

### 《感想》

■T OSSの皆様のお力添えを今後もいただき、手紙文化の振興と子どもたちの育成に尽力していきたいと思っております。「心の交流の輪」を広げていきましょう。■愛媛県での協力関係が、全国NO1となり、子どもの教育、郵便文化振興につながれば良いと感じました。

